

データサイエンス公開講座

《 AI・データサイエンスで変わる社会 》



「生成AIの最新事情と可能性」
中野 准教授（就任予定）



「確率の面白さ ～迷惑メールの自動検知を例として～」
鶴 教授（就任予定）



「AIが社会に及ぼす効果と影響 ～最新AI技術と活用事例、大学でAIを学ぶ理由～」
新井 教授（就任予定）



「高大連携 ～Society5.0時代の進路選択について～」
江崎 准教授（就任予定）



司会・進行

久富 教授（就任予定）

日程： 5月11日（日）、5月18日（日）、6月8日（日）、6月29日（日）、7月6日（日）、7月20日（日）

会場： 博多大学(仮称) 本部棟（博多駅から徒歩5分）

対象： 高校生、保護者、高等学校の関係者

定員： 毎回48人（先着順）

主催： （一社）博多大学設立準備会

講演： 福岡市教育委員会

公開講座の内容： AI・データサイエンスで変わる世界

AIやデータサイエンスによって大きく変わろうとしている世界の今を高校生に分かりやすく解説します。また、データサイエンティストと呼ばれている職業を始めとするデータを取り扱う専門家(データプロフェッショナル)には様々な職種がありますが、データプロフェッショナルの職種による「役割」と「スキル」の違い、または共通点について説明するとともに、これからの社会を担うデータプロフェッショナルの職業としての魅力と可能性について紹介します。

13:00～13:05 司会者（久富先生）挨拶

13:05～13:30 久木野先生「データが救う命 ～医療・防災に活かすデータ分析の力～」

13:30～14:00 中野先生「生成AIの最新事情と可能性」または、
鶴先生「確率の面白さ ～迷惑メールの自動検知を例として～」

14:00～14:30 鶴先生「確率の面白さ ～迷惑メールの自動検知を例として～」または、
新井先生「AIが社会に及ぼす効果と影響 ～AIの最先端技術と業務効率化・生産性向上に役立つ事例の紹介、大学においてAIを学ぶ理由～」

14:30～14:50 質疑応答

14:50～15:00 江崎先生「高大連携 ～Society5.0時代の進路選択について～」

開催日：

5月11日（日）、5月18日（日）、6月8日（日）、
6月29日（日）、7月6日（日）、7月20日（日）

参加予約：

博多大学のWebサイト（<https://www.hakatauniv.com/>）

または右のQRコードでお申し込みください



《 お問い合わせ先 》



（一社）博多大学設立準備会

電話：092-482-3311

メール：hakata.univ25@gmail.com